福島県立橘高等学校

進路だより　第８号

令和７年11月26日

橘高校進路指導部

1　2026年度入試の志望動向

１　全体の状況

大学の志願者は、前年とほぼ同じと見込まれます。入学定員は、国立大で前年並み、公立大で微増、私立大で微減になる見込みで、大学全体としては前年並みを維持すると思われます。大学志願者数、入学定員ともに前年とほぼ変わらないことから、前年と同じ入試の環境が続くと思われます。

２　学部の新設

国公立大では山口大（情報）、長野大（共創情報科学）といった情報系学部の新設があります。また、山形大学では、地域教育文化学部を教育学部に改組予定です。私立大では、中央大（基幹理工、社会理工、先進理工）、東京理科大（創域情報）、立教大（環境）で学部新設がみられます。

３　入学定員の動き

国公立大の学部系統別入学定員では、全体の４割以上の定員を占める理・工・農学系では前年から入学定員増となっている一方、教員養成をはじめとした教育系では定員減となりました。来春は山形大や埼玉大などが教育学部の入学定員を減員しています。国公立大では、来春も一般選抜の募集人員を減員し、総合型・学校推薦型選抜を増員する大学があります。しかし、依然として募集人員の４分の３は一般選抜が占めており、国公立大のメイン入試が一般選抜であることに変わりはありません。（参考：河合塾　「Kei-Net」）

◇◇◇◇◇大学受験に向けて、この時期に心がけたいこと◇◇◇◇◇

いよいよ受験本番が近づいてきました。ここからの過ごし方が合否を左右します。次のポイントを意識して、最後まで全力で取り組みましょう。

1. 出願準備を確実に

出願期間や必要書類を必ず確認しましょう。第一志望校だけでなく、併願校のスケジュールも整理しておくことが大切です。提出漏れや記入ミスは致命的ですので、**余裕を持って準備**してください。

2. 学力の最終仕上げ

本番と同様に時間を計って過去問演習に取り組み、出題傾向を把握しましょう。模試や過去問で**間違えた分野を重点的に復習**し、弱点を減らすことが合格への近道です。

3. メンタル管理

この時期は不安や焦りが出やすいですが、計画を細分化し**「今日やること」**を明確にすることで落ち着いて取り組めます。睡眠不足は集中力を下げるので、夜更かしは避けましょう。

4. 健康管理

体調を崩さないことが最優先です。手洗い・うがい・マスクを徹底し、**バランスの取れた食事と軽い運動**で免疫力を保ちましょう。

受験は最後まで諦めない人が勝ちます。自分を信じて、今できることを一つずつ積み重ねていきましょう！

2　１０月の行事から（その２）

「学問分野別講義」（２学年）

１０月２２日（水）、本校２学年の生徒を対象に学問分野別講義を実施しました。９つの大学から先生をお呼びし、１１の学問分野（法学・政治学、経済学・経営学、国際学・教養学、教育学、文理融合系、心理学、理学、工学、農学、看護学、保健科学）の講義が行われました。講義をされた大学の先生からは、「真剣なまなざしで聴講され、感想でも的確に内容を理解されていることに驚かされました。」「勉学意欲の高さや知的好奇心の高さに感嘆しました。」とのことばをいただきました。以下は生徒の感想です。

「先生の魅力的な講義は想像力を掻き立てられて面白かった。」「大学での学びが高校での授業とは大きく異なり、より深く専門的で、社会とのつながりを意識した内容であることを実感した。」「心に残った言葉は、『未来はただやってくるものではなく、あなたたちがつくるもの』だ。この言葉を胸に、これからの学校生活を、進路実現にむけて過ごして行きたい。」「今回の講義のおかげで、今までの漠然とした夢が確固たるものになったように感じる。そんな素晴らしい講義を受けることができてとても勉強になったし、貴重な体験になった。」

「法学とはどんなことを学ぶのかということだけでなく、法服の色の理由や、地方裁判所の名前など、意外と知らなかったことについて知ることができて良かった。また、民事裁判の流れをアニメの内容をもとに教えていただいたのでより身近なものに感じられてわかりやすかった。」「国際学には多彩で多様な学びの切り口があり、世界の状況によって両国関係が変化する中で、その関係を予測したり改善したりすることは、国益のためにも国民のためにも大切なテーマだと感じた。」「教育学の講義を受けて、改めて「教育」とは単に知識を教えることだけではなく、人間の成長を支える重要な営みであると感じた。教職を目指すうえで、教育学の基礎を学ぶことは不可欠だと感じた。」「現代社会におけるデータサイエンスの重要性をよく知ることができた。使いようによって何でも応用できるというところがすごいし、何より、生成ＡＩが日々進歩する中でこの能力はとても役立つものだと思った。」「人の心理は科学的に研究がされていて、とても面白く学びがいのあるものだという印象を受けた。心理学を学べば、自分の感情の言語化ができるようになると感じたので、もっと知りたいと思った。」「講義を受ける日にちょうどアモルファスを習ったので、アモルファスがテストに出たら完璧に答えることが出来そうなほど印象に残った。」

「動脈瘤をどうするかという極めて重要な医療の問題について、現在、動脈瘤を治療するかどうかは『医者の知見』や『こぶの形状』といった定性的な判断に依存しているのに対し、工学の観点では血流による刺激に着目し、その血流を解明する手段として、『数値流体力学（CFD）』や、統計を用いて問題の解決を目指していることがすごいと思った。」「私は、DNA 技術を活用した作物の改良法についてお話を伺い、品種改良の歴史から最新のゲノム編集技術まで、幅広い内容に触れることができ、とても新鮮な学びができた。」「看護とは何かについて改めてよく知ることができた。ＩＣＮが定義した「看護」の定義の、「人類のより良い未来のために尽力する」という部分が強く印象に残った。」「特に印象に残ったのは、理学療法士に求められる「問題を予測する力」である。患者さんの現在の状態だけでなく、今後起こりうるリスクや課題を事前に予測し、それに対する対策を講じることの重要性を学んだ。」